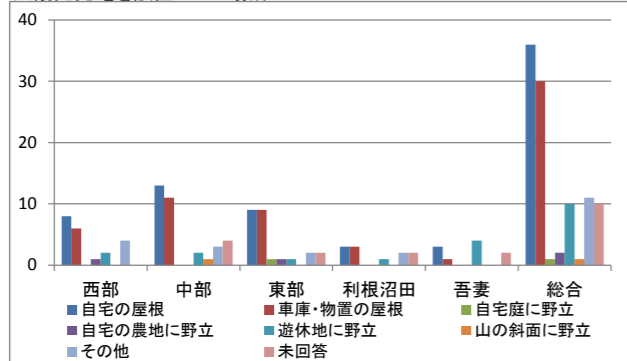


CO2排出削減に貢献できる  
 地産地消で、送電ロスを取りなくゼロに近づけることができる  
 自然エネルギーの利用  
 わからない  
 環境に良い  
 導入期間が短い  
 資源を消費せず電気を作ること  
 CO2を出さない  
 CO2対策  
 節電意識の向上  
 節電意識が高まった  
 CO2が出ない  
 クリーンエネルギーなので環境負荷が少ない

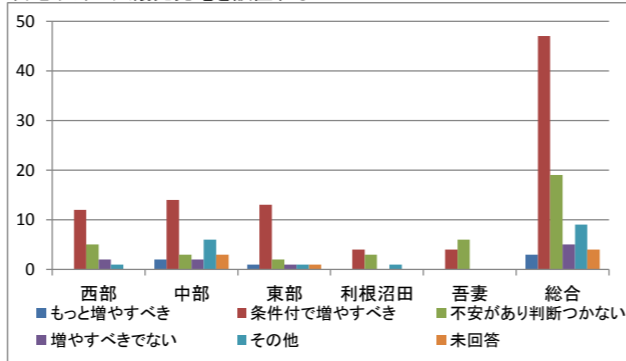
蓄電できない、現在のFIT制度のしくみに不満がある  
 エネルギー収支が不明  
 急増すると不良業者も出る  
 まだ発達段階なのかなど。  
 農地等に設置した場合いろいろある  
 国、電力会社のさじ加減次第  
 災害時等ゴミとなった時の安全性  
 生態系への影響  
 積雪に弱い  
 わからない  
 処分費用がかかる  
 処分に問題あり  
 発電量が不安定、パネルが水没すると危険  
 発電量が一定でない  
 光害関係  
 パネルのリサイクル  
 天候に左右される  
 水害土砂災害を誘導しないか  
 作成段階でかなりCO2が出るらしい、機能なくなると粗大ゴミになる  
 出力変動  
 20年後・30年後が不安  
 今後の売電

太陽光発電を設置したい場所とは



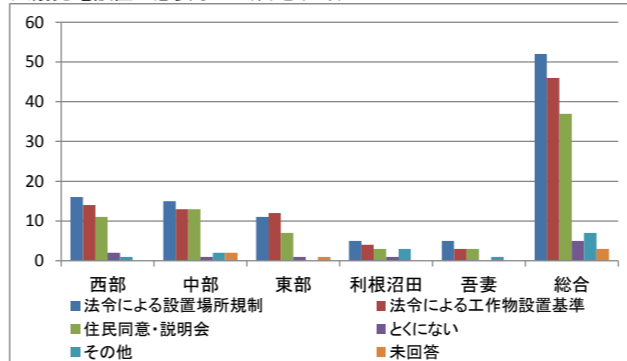
特になし  
 会社の屋根  
 農地に設置してはいけない。この事は絶対条件  
 考えていない  
 これ以上いらない  
 公共施設の屋根等

自宅以外に太陽光発電を設置すること



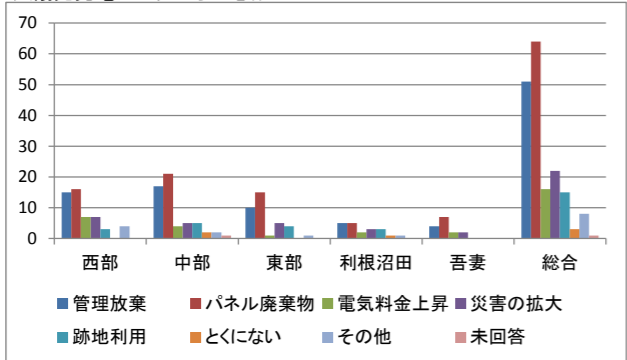
蓄電できれば増やすべき  
 林地での開発には規制が必要  
 景観上問題のないところに  
 設置後の確認  
 建築基準法の建物とする、(緩和措置を外す)  
 建物の屋根  
 最エネ賦課金 負担ふえるばかり  
 公共建築物への設置義務は

太陽発電設置に必要なこと(自宅以外)



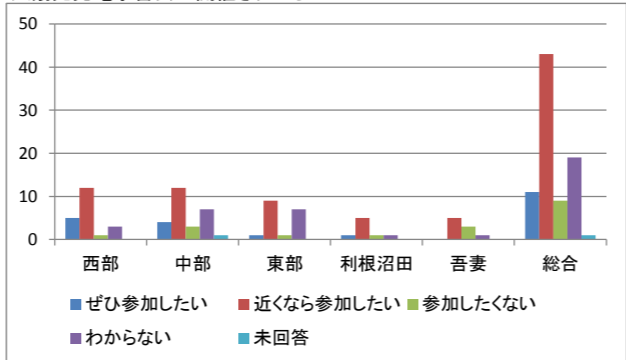
電気の自給自足を促進するため蓄電池を安価にすること、  
 蓄電できるシステムの普及啓発を図ること  
 環境アセス  
 建築基準法の建物とする  
 設置場所・建築基準について相談・アドバイス  
 条例で規制する  
 放棄された場合の対応

太陽光発電のこれからの心配ごと



設置による近隣トラブル  
 FITの制度や買取がどのようになるのか不明なこと、休耕地等への  
 大規模メガソーラー普及は不安であること、全量買取は乱立を助長  
 するばかりで不満である  
 電力買い取り価格  
 一般家庭の設置では心配事なし、むしろ増やしていきたい  
 洪水時に感電事故がおこる危険  
 景観や光害に関する問題  
 廃棄パネルのリサイクル技術研究

太陽光発電学習会が開催されたら



難聴にて

その他のコメント

自然エネルギー利用についてもっと研究開発をすすめるべき。  
 太陽光は、住宅、工場のみですべき。  
 将来の環境配慮に即したエネルギー生産なのであれば、もっと普及して欲しいが、結局どういう国の方針で、効果があるか知りたいです。  
 各家庭の屋根に設置し、自分で使う電気は自分でつくれるとよいと思う。  
 太陽光発電だけでなく、再生可能エネルギー同志のバランスも考慮していく必要がある。  
 以前河川においても、生活圏の拡大、治水性能の向上と、ある特定の機能に特化したため、河川はせまく、三面張りの排水路となりその他の機能が著しく低下しました。  
 太陽光発電においても、自然エネルギーの利用と一つの機能だけに目を向けるのではなく、時間軸と空間軸のバランスの中で、  
 自身のコントロールできる範囲内での活用が進むことを期待します。  
 この種のアンケートに関しては基本的に一般家庭用(10Kw未満)と「売電目的の大量発電用」との2つの項目にわけてもらいたい  
 各建物に蓄電池を設置して、停電にならない生活環境になると良いと思う。(災害時など)  
 地域でエネルギーのベストシックス計画を策定して、FITの認定を地域特性に合わせて行う。  
 買い取り単価(電気)を電気料金に上乗せしないでいただきたい。  
 現磁力のみに依存しない低酸素社会実現するため、より高効率の発電システムの確立や再生エネルギーの活用が進む未来社会。  
 最エネ賦課金負担増し(特に企業、多消費減免制限あり)これ以上太陽光をはじめとする、最エネはいらない。一般消費者の負担も多いと感じる。  
 山を崩しての太陽光パネルの設置が目立ち、自然を壊していることへの不安が大きい。規則をしっかり作るべきです。  
 太陽光は定格出力は周年では三分の一程度(夜間、曇り日等)もう少し発電効率を上げられれば。それと出力に対してインシヤルコストが高い。  
 ①廃棄の方法を確立しておくこと、②雑草対策にポリシートを使っているか劣化後、石綿同様の問題が起きはしないのか?等、20年後の事も考えておくべき。  
 建物利用しての設置はいいと思うが、平地だと広い土地を必要とするので、設置方法を考えないと思う。  
 山の中への乱立設置は無責任と感じますが、屋根への設置は積極的に進めるべき。新築には義務的に設置する方がいい。農地への高所パネル利用など導入拡大を早く進めるべき。もう時間がないのでは?  
 ソーラーシェアリング等景観も考慮必要  
 えこサボの活動が継続出来るように希望します。  
 自宅で設置してみて、デメリットがわかったので、メリットデメリットを可視化してもらいたい。  
 人類が生きていくうえでエネルギーは必要不可欠です。これから先ずっとかかえていく問題。課題は多いと思いますが、私達の子孫繁栄の為に代替エネルギーの研究が進む事を期待しています。  
 太陽光発電設備設置については、事前協議の仕組みを設けるべきではないか。(面積が広いもの)廃棄コストの削減や廃棄パネルのリサイクル技術の開発を進めるべきだ。  
 再生可能エネルギーのさらなる普及のためには、太陽光発電は有望であるが、同時に課題も顕在化していると思う。課題解決のため、自治体・事業者も共に努力すべきと思う。  
 メガソーラーが償却後に大量廃棄物にならないで欲しいです。  
 長年使えるパネルならいいと思う。  
 増設がすすむと電気の購入金額の加算されると、売電価格がさがるの?